



## ニュースレターVol.07のお知らせ

平素より医局関連業務、病診連携等に対し格別なご配慮を賜り誠にありがとうございます。  
第7回目のニュースレター発信となります。今回も配信が滞っており申し訳ありません。  
本年の内科学会総会では「COVID-19の総括」という講演もあり、コロナもかなり落ち着いてきており、  
久しぶりにきれいな桜の下でお花見を楽しんだ方も多いのではと思います。  
皆様、お仕事でお忙しいとは存じますが、一息ついてご覧いただければと思います。

## 新入局者のご案内

昨年度、当医局は2名の新入局者を迎えることができました。これも研修先の先生方の温かいご指導の賜物と思っております。今後とも、研修医の教育を通して、脳神経内科の魅力を手先の先生方に伝えていただければ幸いです。

### 山崎達郎先生



専攻医1年目の山崎達郎です。出身大学は富山大学ですが、出身地が静岡市であり、ご縁があって入局させていただくこととなりました。

初期研修を終え、求められる役割、責任が違うことを痛感する毎日ですが、少しでも成長できるように研鑽に励みたいと考えております。

私事ですが本年度は単身赴任で浜松におりまして、週末に愛猫(写真、サイベリアンフォレストキャット)に会えることを楽しみに頑張ります。  
ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

### 小田凌平先生



2024年度入局の小田凌平です。高校までは福岡、大学から初期研修1年目までの期間は長崎と、ずっと九州で過ごしてきました。生粋の九州男児です。

ちょっと違う場所にも住んでみたいかと研修2年目に浜松を選んでみたところ、中村教授や伊藤先生をはじめとする浜松医療センターのスタッフの人柄に惹かれて静岡に残ることにしました。



学生時代は下から10人だけが再試験になるような科目(整形外科でした!)でもしっかりと再試験になってしまうような人間でしたので、関わる皆様に多大なるご迷惑をおかけするかとは思いますが、褒められて伸びるタイプですので伸びしろに期待して温かく見守っていただければと思います。

学生や初期研修医が抱く脳神経内科に対する心理的ハードルを下げさせる一助になればと思っています。

2024年度は浜松医科大学で勤務させていただきます。勤務開始2週間でこれでもかという程のMRIの同意書を印刷し脳神経内科としての生活が始まったなど趣を感じております。これからよろしくお願い致します。

# 当科の独自ホームページが開設予定です

皆様もご存じの通り、当科は第一内科からは2021年に独立しております。しかし大学の当科のホームページは第一内科に所属したままの状態でした。

すでに独立から3年が経過した状態でもありますので、独自のホームページを作成することになりました。これによって、あまり更新されなかった情報も適宜更新できるようになります。

なにかご意見、ご要望等ございましたら、なんなりと申しつけてください

近日公開予定です

## 7月にパーキンソン病市民公開講座を行いました



昨年7月30日に浜松市の後援のもと、アクトシティ浜松コンgresセンターでパーキンソン病市民公開講座を主催しました。

初めての主催、かつコロナ禍ということもあり、外部講師の先生はお招きせず、大学関連の医師のみでの講演でしたが、当日は100名を超えるパーキンソン病患者さんとその家族に参加いただき、盛大に終わることができました。

講演I『パーキンソン病の内科治療』

中村 友彦 先生

(浜松医科大学 脳神経内科)

講演II『パーキンソン病の外科治療』

野崎 孝雄 先生

(浜松医科大学 脳神経外科)

本年は10月13日に予定です。



## 2024年度の医局人事について

2024年4月に異動などの先生方についての情報です  
括弧は卒業年と前任地になります。

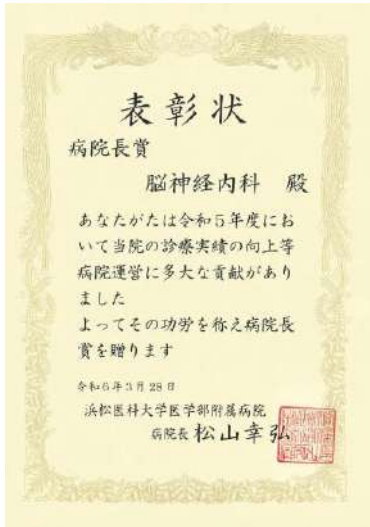
- ・順天堂大学大学院進学  
大竹 悠介 (H29卒、浜松医療センター)
- ・浜松医療センター  
篠原 慶 (H27卒、静岡赤十字病院)
- ・浜松医科大学  
小田 凌平 (R4卒、浜松医療センター)
- ・浜松医科大学  
山崎 達郎 (R4卒、静岡赤十字病院)

## Webカンファレンスの予定

本年度のWEBカンファのご案内です。  
昨年度同様に参加可能な施設が少なくなる影響もあり、隔月での開催となります。  
いずれも18時からとなります

- 5/17：浜松医科大学
- 7/19：静岡赤十字病院
- 9/20：焼津市立総合病院
- 11/15：磐田市立総合病院
- 2025/1/17：聖隷浜松病院
- 3/14：浜松医療センター

## 病院長賞を受賞しました



当科が昨年度の診療実績向上により病院長から表彰されました。第一内科、眼科と当科の3診療科が選ばれました。

これは若手を中心としたスタッフの頑張りもありますが、たくさんの患者さんを紹介してくださった関連病院の先生方のお力添えがあったのことでございます。

今後とも、いろいろな患者さんを紹介いただければと思っております。よろしくお願いいたします。

## 2023年度専門医取得

渡邊一樹先生  
日本人類遺伝学会臨床遺伝専門医

## レカネマブについて

当院でもレカネマブを開始いたしました。  
心理検査などの対応もあり、金曜午後に外来を行っています

適応になりそうか患者さんが  
いらっしゃいましたら、  
どうぞよろしくお願いいたします。



## 2023年度業績

学会発表（シンポジウム等）、市民公開講座、医師会講演等

**中村 友彦**. パーキンソン病の内科治療. パーキンソン病市民公開講座. 2023年7月（浜松市）

**中村友彦**. 電気生理学からみたニューロパチーの鑑別診断. S-36 シンポジウム36 治療につながるニューロパチーの鑑別診断. 第64回日本神経学会学術集会. 2023年6月（東京都）

**中村 友彦**. 重症筋無力症治療の現状と今後の展望. 西部難病医療無料相談会. 医療講演会. 2023年11月（浜松市）

**中村 友彦**. パーキンソン病概論. 第8回PDナース・メディカルスタッフ研修会. 2024年1月（豊明市）

墨岡彩人、永田泰之、高塚生吹、高橋巧、道丹哲志、岡伸一郎、坂本奈美、安達美和、竹村兼成、**中村友彦**、小野孝明. ALS様の筋症状を認めたものの治療経過よりアミロイドミオパチーと診断した全身性ALアミロイドーシスの1例. 第85回日本血液学会学術集会. 2023年10月（東京都）

**若月 里江**、**武内 智康**、**岡 耕太**、**竹ノ内 晃之**、**渡邊 一樹**、**中村 友彦**. 長期間MRI画像で異常を同定できなかった抗MOG抗体関連疾患の一例. 第166回日本神経学会東海北陸地方会. 2023年7月（名古屋市）

Yan Jing, Zhang Hengsen, Chen Bin, Ping Yashuang, Islam Md. Shoriful, 友近 裕奈、荒牧 修平、佐藤 智仁、**長島 優**、**中村 友彦**、華表 友暁、瀬藤 光利. UBL3と $\alpha$ -シヌクレインの相互作用とその分子制御機構. 第96回日本生化学会大会. 2023年11月 (福岡市)

**長島 優**. Structural imaging technology to elucidate the chemical structure of aggregates in the brain. 日本神経化学会大会. 2023年5月. (神戸市)

**長島 優**. ラマン分光顕微鏡を用いた患者由来組織のラベルフリー脂質イメージング技術の開発. 日本生体医工学会. 2023年7月 (名古屋市)

**竹ノ内 晃之**、**若月 里江**、**武内 智康**、**渡邊 一樹**、**中村 友彦**. 脊髄炎と鑑別を要した血管内大細胞型B細胞リンパ腫. 第166回日本神経学会東海北陸地方会. 2024年 3月 (名古屋市)

## 原著

Ueda M, Suzuki M, Hatanaka M, **Nakamura T**, Hirayama M, Katsuno M. Serum neurofilament light chain in patients with epilepsy and cognitive impairment. *Epileptic Disord.* 2023;25(2):229-236.

Yan J, Zhang H, Tomochika Y, Chen B, Ping Y, Islam MS, Aramaki S, Sato T, **Nagashima Y**, **Nakamura T**, Kahyo T, Kaneda D, Ogawa K, Yoshida M, Setou M. UBL3 Interaction with  $\alpha$ -Synuclein Is Downregulated by Silencing MGST3. *Biomedicines.* 2023;11(9):2491.

Shida R, Iwakura T, Ohashi N, Ema C, Aoki T, Tashiro T, Ishigaki S, Isobe S, Fujikura T, Kato A, **Nakamura T**, Fujigaki Y, Shimizu A, Yasuda H. Anti-contactin 1 Antibody-associated Membranous Nephropathy in Chronic Inflammatory Demyelinating Polyneuropathy with Several Autoantibodies. *Intern Med.* 2024;63(5):699-705.

Chen B, Hasan MM, Zhang H, Zhai Q, Waliullah ASM, Ping Y, Zhang C, Oyama S, Mimi MA, Tomochika Y, **Nagashima Y**, **Nakamura T**, Kahyo T, Ogawa K, Kaneda D, Yoshida M, Setou M. UBL3 Interacts with Alpha-Synuclein in Cells and the Interaction Is Downregulated by the EGFR Pathway Inhibitor Osimertinib.. *Biomedicines.* 2023;11(6):1685.

Tsuchiya M, **Bunai T**, Watanabe K, Saitsu H, Goshima S. Cerebellar Ataxia With Neuropathy and Vestibular Areflexia Syndrome Due to Replication Factor C Subunit 1 Gene Repeat Expansion. *Clin Nucl Med.* 2024;49(3):242-243

**Watanabe K**, Kubota K, Nakashima M, Saitsu H. A case of infantile spasms with three possibly pathogenic de novo missense variants in NF1 and GABBR1. *Hum Genome Var.* 2023;10(1):30.

Inoue M, Noguchi S, Inoue YU, Iida A, Ogawa M, Bengoechea R, Pittman SK, Hayashi S, **Watanabe K**, Hosoi Y, Sano T, Takao M, Oya Y, Takahashi Y, Miyajima H, Weihl CC, Inoue T, Nishino I. Distinctive chaperonopathy in skeletal muscle associated with the dominant variant in DNAJB4. *Acta Neuropathol.* 2023;145(2):235-255.

Yoh Y, Shiohama T, Uchida T, Ebata R, Kobayashi H, Okunushi K, Kato M, **Watanabe K**, Nakashima M, Saitsu H, Hamada H. Case report: Progressive pulmonary artery hypertension in a case of megalencephaly-capillary malformation syndrome. *Front Genet.* 2023;14:1221745.

Ueda M, Suzuki M, Hatanaka M, **Nakamura T**, Hirayama M, Katsuno M. Serum neurofilament light chain in patients with epilepsy and cognitive impairment. *Epileptic Disord.* 2023;25(2):229-236.

Zhai Q, Islam A, Chen B, Zhang H, Chi DH, Mamun MA, Takahashi Y, Sato N, Yamasue H, Nakajima Y, **Nagashima Y**, Sano F, Sato T, Kahyo T, Setou M. Endocannabinoid 2-Arachidonoylglycerol Levels in the Anterior Cingulate Cortex, Caudate Putamen, Nucleus Accumbens, and Piriform Cortex Were Upregulated by Chronic Restraint Stress. *Cells.* 2023;12(3):393.

Shimizu T, **Nagashima Y**, Matsukawa T, Mitsutake A, Kawai M, Horiuchi Y, Yokoyama K, Takaoka K, Kurihara Y, Toyama K, Sakuishi K, Kurokawa M, Toda T. Rare Co-occurrence of Spinal Cord Hemorrhage from Radiation-induced Cavernous Hemangioma and Classical Hodgkin Lymphoma Post-transplant Lymphoproliferative Disorder. *Intern Med.* 2024 Online ahead of print.

河内 優人、山下 美保、池谷 章、柿沢 圭亮、橋本 卓也、内田 玲子、今井 ゆき子、森田 浩、神村 純、**若月 里江**、**中村 友彦**、佐々木 茂和。肥厚性硬膜炎を伴った下垂体炎の一例。日本内分泌学会雑誌。2023;99 Suppl. 7-10.

**中村 友彦**。パーキンソン病の非運動症状とその対応～自律神経症状。日本臨床。日本臨床社。2024; 1215-22.

**竹ノ内晃之**、**中村友彦**。パーキンソン病における自律神経機能障害～パーキンソン病に伴う心臓交感神経障害。医学の歩み。2023; 285(6): 603-7.

## 著書

**中村 友彦**。自律神経障害（多系統萎縮症を含む）。福井 次矢 / 高木 誠 / 小室 一成 編著。今日の治療指針2024年版。医学書院。2024年。pp981-983.

